

2024年9月26日

各 位

会 社 名	株式会社リミックスポイント	
代表者名	代表取締役社長 CEO	高橋 由彦
	(コード番号：3825)	
問合せ先	経営企画部長	馬門 沙弓
	(TEL：03-6303-0280)	

## 暗号資産購入に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社のキャッシュ・マネジメント戦略の一環として、総額15億円の暗号資産を購入することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 暗号資産購入の背景

当初懐疑的な見方が主流であった暗号資産は、今やデジタル通貨として世界でその存在感を高めております。直近においては、アメリカにおける政策金利の引き上げや、世界最大手の暗号資産交換業者であったFTXの経営破綻によって、一時暗号資産相場が後退したものの、今年1月、米証券取引委員会（SEC）がビットコインの現物ETFを承認したのを皮切りに、現在では香港証券取引所や豪証券取引所においてもビットコインの現物ETFが取引されております。また、ビットコインのみならず、イーサリアムの現物ETFの登場など、すでに多数存在する金や不動産のETFのように、より多くの投資家が暗号資産へ投資しやすくなる市場環境も整ってまいりました。

他方、物価上昇の要因の一つとして注目される為替相場においては、今後、円安進行の可能性もあります。このような状況を踏まえ、当社は余剰資金の一部をキャッシュ・マネジメント戦略の一環として、ビットコイン等の暗号資産に投資・保有することで、保有通貨の価値変動リスクを分散し、日本円のエクスポージャーを抑えた自己ポジションを構築するため暗号資産を購入することといたしました。

#### 2. 暗号資産購入及びリスク管理の方針

当社は、暗号資産の購入及びリスク管理についてその方針を定め、運用してまいります。当該方針の主な内容は以下のとおりです。

##### ① 投資運用担当部署と管理担当部署の選定と職務の明確化

投資運用担当部署と管理担当部署を選定するとともにその職務を明確化します。投資運用担当部署は、取締役会決議の範囲内で暗号資産を購入します。レバレッジ取引は行わないこととし、相場状況によっては、暗号資産の購入を見送ることもあります。

また、運用から独立した管理担当部署が運用状況のモニタリング等リスク管理を行い、取締役会等へ定期的な報告を行います。

② 財務諸表を作成するための時価評価

各暗号資産の保有残高は、四半期ごとに時価評価し、その評価損益を損益計算書に計上します。

③ 暗号資産の取引方法

主要な暗号資産交換所において口座を開設し、その口座を通じて取引を行います。

④ 投資・運用方針

暗号資産の購入総額は15億円とし、ビットコインに12億円、イーサリアムに1億円、ソラナに1億円及びアバランチに1億円に投資する予定です。なお、購入時期については、市場の状況を踏まえながら年内の購入完了を目途に分割で購入してまいります。

3. 今後の見通し

上記記載のとおり、暗号資産の保有残高につきましては四半期ごとに時価評価を行い、その評価損益を損益計算書に計上することになります。今後、連結業績に著しい影響が生じる場合には、速やかに開示いたします。

以上